



たんぽぽ

第46号 三州病院広報誌 2012年新春号



理事長・院長あいさつ

新年おめでとうございます。昨年は3月11日の東北大震災、ギリシャ・イタリアの国家財政の破綻と大変な一年でした。

さて、当院は昨年8月に第3回目の病院機能評価の本審査と付加機能審査(緩和ケア)を受審し認定を受けました。また、7月には鹿児島大学整形外科教室より応援を頂き、整形外科が開設致しました。それに伴いリハビリテーション室も完備致しましたが、今年は更に股関節・膝関節の内視鏡下手術に向けて教室の力を借りながら整備していきたいと考えております。もちろん、これまでの消化器・肛門・乳腺疾患の専門病院として、診断・治療・治療後のケアまで充実させていきます。

現在ニーズの高い緩和ケアも緩和ケア病棟のみならず、緩和ケア外来・在宅ケアと発展させていきます。

今年も“患者様中心の質の高い医療の提供”を胸に職員一同努力して参ります。本年も宜しくお願い申し上げます。

理事長・院長 横山憲三



付加機能審査(緩和ケア)認定証



都城地域在宅勉強会



松元看護総師長あいさつ

新年あけましておめでとうございます。

去年は「頑張れ日本」という言葉に、みんなが励まされ一人一人が自分の生き方を振り返りながら頑張った一年となったような気がします。

病院内においては、『感動する病院をめざそう』を活動方針に、職員全員で取り組みました。

日々の医療の実践では、チーム医療を大切に、患者様の苦しみに向き合い少しでも早く苦しみ
が緩和できるよう取り組みました。中でも、医療の質の標準化を目指し、全職員で様々なマニュアルの見直しを行いました。その結果、第三者評価である病院機能評価を受け、高い評価を得る事が出来ました。

看護部門では、個人の目標を立て目標達成できるよう継続教育を行っていますが、去年はがん専門看護師が誕生しました。これからも、一人一人の目標が達成できるように教育を行いながら、患者様へのケアの質が向上し患者様が安心して治療が出来るようにお手伝い出来たらと思っています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

総師長 松元和代



房野事務長あいさつ

新年 明けましておめでとうございます。

今年も一年皆様にとって良い年となりますようお祈り申し上げます。

去年は 当院におきましても整形外科の診療開始や日本医療機能評価機構によるVer.6.0の更新も受け大きな節目の一年となりました。

乳がんをはじめとした手術件数も昨年一年間で220件を越え、「がんの診断・治療・終末期のケアまで一貫として行う」との医療方針にブレることなく地域に根ざした医療を提供することができました。

これからも外科・内科・麻酔科・整形外科での連携プレイにより、安心な総合診療の提供に務めるとともに、緩和ケアのパイオニアとして「がん末期の患者様のより良いQOL(生活の質の向上)」を目指しながら全人的ケアに取り組んでいきます。

事務長 房野雅臣

三州病院年末3大行事



忘年会

初めて忘年会に参加しました。年を忘れる会と書きますが私にとっては感謝の会でした。

舞台上で部署ごとに余興をがんばっている姿をみて、こんなにたくさんの方々に助けを頂きながら10ヵ月間仕事をしてきたんだと感じて、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。今年は私も協力できるように頑張ります。改めて今年も宜しくお願いします。

最後にお食事を大変美味しく頂きました。美味しくておいしくて元気が出ました。

急性期病棟 西川明子



クリスマス会

12月22日、緩和ケア病棟4階さくらホールにてクリスマス会が行われました。会の始まりとしてスタッフで「きよしこの夜」を合唱し、ボランティアの方によるピアノとバイオリンのアンサンブルでクリスマスの曲や演歌などたくさんの音楽が流れていました。サンタクロースによるプレゼントや晶子先生手作りのぜんざいや、ボランティアの方が美味しそうなワッフルケーキも作って下さり、クリスマス気分が盛り上がりました。

今年のクリスマス会は参加される方が多く、ととにぎやかで楽しいクリスマス会となりました。患者様、ご家族の方からも「凄くよかった、楽しかった」とのお言葉をもらい、私達もとても楽しく、いい思い出となりました。

緩和ケア病棟 瀬戸山友紀



餅つき大会

12月28日、毎年恒例の餅つき大会が行われました。

職員はもちろん、患者様・ご家族の参加もあり、賑やかな会となりました。

つきたてのお餅はととに艶やかで柔らかく、とと美味しく頂くことができました。2012年は、今日のお餅のような素敵な肌と柔軟な心を身につけるよう精進したいと思います。



外来看護師 原田美紀

職員旅行

IN韓国



昨年9月～11月に韓国へ職員旅行に行ってきました。

3年ぶりとなる職員旅行ということで、行く前から気分は最高潮に！非常に楽しい旅行になったようです。

各班の班長さんからのお土産話をお読み下さい。

第1班 9月30日、第1班韓国に行ってきました！

都城は気温27℃で暑かったのに、韓国到着して空港から出た途端「寒い！」と参加者全員の第一声でした。夜は10℃以下で、私はダウンのジャンパーを着ていました。

ソウルは大きな都市で夜も遅くまで賑やか……。日本語だけで何不自由なく買い物三昧。「楽しい♪～」と、みんな病院内では見たことないぐらいの笑顔でウロウロしていました。私も昼間からビールとおいしいお肉をたくさん食べれて「幸せ♪～」って感じでした。

旅行の間、病院で仕事しているみんなに感謝する3日間でした。ありがとうございました。

外来看護師主任 原崎礼子



定番の石焼ビビンバ



満面の笑みで記念写真

第2班 私達第二班は、副院長をはじめ内科の優しい山元先生、理学療法士の富村さんと心強いメンバー10名で韓国2泊3日の旅行に行ってまいりました。行く先々で笑いが絶えないほど楽しく、食事も美味しく頂きました。

2日目の夜、ソウルタワーまで傾斜50度はあるであろう坂道を歩いて登る時、富村さんの「前傾姿勢で歩くと楽になりますよ！」とのアドバイスに全員がその体勢で歩く姿は、異様な光景でありましたが、私の忘れられないワンシーンとなりました(笑)

韓国、また行ってみたい！魅力いっぱいの街でした。

薬剤室 大田由美子



韓国だけど、Yes We Can



本場の名店の味、サムゲタン

第3班

第3班は10/28～10/30 韓国旅行に行かせて頂きました。

胃袋の大きな私の一番の楽しみは本場で食べる韓国料理。カルビやプルコギのお肉は柔らかくジューシーで、量もたっぷりありました。野菜も日本で食事をするときは食べないくらい沢山食べました。キムチも毎食食べたのでバッチリとスタミナがつき、毎日バリバリ働けそうです。

買い物では、日頃気を使っていないお肌をいたわるために、かたつむりパックやBBクリーム、柚子茶など本当に色々なものを買いました。しばらくはお肌のハリが保てそうです。できれば、韓国に数ヶ月ぐらい住みたいと思うくらいでした。

また、韓国旅行に行ける日を楽しみにお仕事頑張ります。

緩和ケア病棟看護師 田中まさみ



女性陣の食べっぷりに男性陣はア然



女性陣をうならせたデジカルビ

第4班

第4班は11月18日から9人で行ってきました。最後の班だったので、みんなから情報を収集して、待ちにまてまての出発でした。

私は2人の息子と1人の夫を残し飛行機に乗るまでは心配でしたが、韓国に着いた途端、そんなことは気にならないくらい、おもいきり美味しいものを食べ(子供の顔が浮かびながら)、おもいきり買い物をしました(夫の顔は消し去って)。

最後の日は、氷点下にもなってとても寒かったのですが、買物欲の熱は冷めることなく、男性1人の技師さんを買物に連れまわし、女性の買物力の凄さを見せつけてしまいました。カタツムリのクリームにパック！ハンドクリーム！BBクリーム！お肌のために買いあさりしました。

みんなお肌ツルツルになって(!?)仕事頑張ってます！！

緩和ケア病棟看護師 徳丸依奈



最後の食事はスンドゥブ(辛)




ハイチーズじゃなくて「キ・ム・チ～」

三州健康教室のご案内

平成24年 三州健康教室 上半期計画

1月23日(月)	大腸の働きと病気の話	消化器内科医 前田拓郎先生
2月16日(木)	胆石症の話	外科医 橋口真征先生
3月16日(金)	腰・肩の痛みと治療	整形外科医 川畑直也先生
4月20日(金)	ロコモーション体操 ～自分の為の介護予防～	理学療法士 富村真吾先生
5月18日(金)	糖尿病の治療と食事療法	当院内科医師
6月15日(金)	乳がんの話	当院外科医師



昨年の健康教室の様子

当院では平成14年より地域住民の方々の健康維持・増進を目的として健康教室を開催しています。平成24年の上半期開催スケジュールを掲載しました。

健やかな毎日を過ごせるよう皆さんと一緒に教室に参加してみませんか？

無料で、どなたでも参加できますので、電話又は来院時に受付にてご予約をお願い致します。

今年も皆様のご参加をお待ちしています。

健康教室委員会 今村美春

編集後記

明けましておめでとうございます。本年も三州病院広報誌「たんぽぽ」を宜しく申し上げます。

今年も院内の行事や取り組みなど、多くの情報を掲載していきます。特に、院内で積極的に行なっています委員会活動については、これまで以上に多くの取り組みを掲載していきますので楽しみに！

まだまだ寒い日が続きます。幸いにもインフルエンザの流行は今のところありませんが、予防に心掛けて毎日を元気に過ごしましょう。



(財) 日本医療機能評価機構 Ver.6 認定施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

(医) 倫生会 **三州病院**

消化器病センター

住 所：宮崎県都城市花繰町3街区14号

TEL：(0986) 22-0230 FAX：(0986) 22-0309

Eメール：sanshu2@mx71.tiki.ne.jp

ホームページ：http://www.sanshu.org

ホームページ・広報誌委員会責任者：貴島亮

